



# Weekly Report



例会日：毎週水曜日 12：30～13：30 創立：昭和56年3月4日

例会場：名古屋東急ホテル 中区栄4丁目6番8号 TEL (052) 252-8658

事務局：名古屋市中区栄4丁目6-3 岡崎ビル2F TEL (052) 253-9075 FAX (052) 253-9076

会長：遠藤 友彦 幹事：渡邊 泰彬 会報委員長：塚本 隆 題字：遠藤 友彦

## ◆ 例会報告 ◆

本日の例会（第1888回）4/21（水）  
ゆったり例会を開催致します。

次回の例会（第1889回）4/28（水）  
地区研修・協議会報告

第1887回例会記録 4/16（金）晴  
6RC合同例会（北・守山・錦・葵・アイリス・名北）  
司 会 北RC 会場設営委員長 森 智史君  
斉 唱 RS/奉仕の理想

## 出席報告

会員数	33名	前々回訂正	1885例会
欠席会員数	9名	欠席会員	3名中
出席会員数	24名	MAKE UP	0名
出席率	72.73%	出席率訂正	90.00%

## ◆ 幹事報告 ◆

1. 本日は、6RC合同例会です。ホストクラブの名古屋北RC様には大変お世話になりますが、どうぞよろしくお願い致します。
2. 次週4月21日（水）は、新旧理事役員委員長引き継ぎ会議となっております。ご出席される方はよろしくお願い致します。  
名古屋東急ホテル 4階「舞の間」11：15～

## ◆ 会長挨拶 ◆



会長 遠藤 友彦



会長 矢形 修己



名古屋名北RCは、1981年（S56年）名古屋名北RCの子クラブとして発足し、今年創立40周年を迎えます。県の芸術会館で盛大な式典を予定していましたが、新型コロナウイルスにより中止になりました。

しかし、愛知県立芸術大学へ50万円、名古屋市のナゴヤ新型コロナ対策でらハートフル基金に100万円、ロータリー財団へ50万円の寄付をし、目録贈呈式を開催しました。また、3月24日の創立記念夜間例会には、名古屋名北音楽奨学金授与式を行い、音楽奨学生の岩下奈未さんに演奏をしていただき、楽しみました。

一口に40周年と言いますが、いろいろと内外の奉仕活動が思い出されます。1981年（S56年）の創立総会会場は、今は無き高岳南の郵便貯金会館で、舞台の上に夫婦で登り紹介されました。

今知る人は、阿部君亡き後、星川君と柴山君と私だけでしょうか。国際奉仕ではミャンマーの片田舎に井戸や便所、公園をつくり、表彰式に参加したりしました。姉妹RCは韓国テグーRC、シンガポール・ラッフルズRCとの交流です。シンガポールは故服部保会長の時で、高価な同時通訳代に驚きました。韓国テグーRCはご夫妻で40名程を迎えました。ご夫人はチョゴリの正装で控室はニンニクのにおいに満ちていました。熱烈歓迎し大出費をした思い出が懐かしい。次年度は、10年ぶりにガバナー補佐梶川久雄君が選ばれました。名北RCは、本年度テーマ「今までも、これからも」の如く続けていきたいと思っておりますので、各々RCにおかれましては格別のご慈愛、ご支援をお願いし挨拶に代えます。

6RC合同例会に多くの方にご出席を賜りありがとうございます。

本来なら開催中止にさせていただこうと思ったのですが、夕方の懇親会を中止とし、今日のような例会にさせていただきました。

私どもの1年はガバナー輩出クラブでもありますので、良い勉強の機会にさせていただきました。クラブテーマに「素直な心」、行動指針にロータリーの機会を通じ一人一人がアップデートしよう!とさせていただきます。ガバナースタッフ約25名が岡部ガバナーのもと、ワンランク上の勉強をさせていただき、またクラブにいる会員は全員で支えようと活動いたしました。コロナ禍の中で奉仕活動は変更になり、最終的にはコロナ禍で自殺者が増えている中でどうしたらこれを抑制することができるのか。毎年9月10日に「いのちの電話」という自殺予防活動のお手伝いをしているのですが、それに加えて少しでも抑制できるよう冊子を3,000部作成し、それを会員で名古屋市役所、愛知県庁、各福祉協会、子ども食堂はじめ多くの団体に持ち込み、啓蒙活動を実施いたしました。これらは年末の家族忘年会の主旨をチャリティー懇親会に変更、そこでの寄付とロータリー財団の地区補助金を使用しました。

またコロナ禍でご苦勞されている警察官、消防士の皆さんに感謝状をお渡しご苦勞話などをお聞きました。また、6月には拘置所職員の方々に感謝状贈呈をお渡しする予定で、例年通り活動を実施しております。また休会でも会長挨拶はYouTubeで毎週配信し、クラブの動きなど会員に理解していただくよう実施してきました。時には岡部ガバナーにインタビューしたり、新型コロナウイルスの話を会員の専門医にお聞きしたりして会員の不安を解消、また名古屋名城ローターアクトクラブの幹事にもインタビューさせていただき、活動内容をお聞きました。このように各委員長には大変な中、活動を休まずできたことに感謝しております。コロナ禍だからこそできた衆知を集めて全員運営も実施し、会員一人一人がアップデートできたと感じています。名古屋北ロータリークラブが将来いかに大をなすとも、一ロータリアンとしての観念を忘れず、各会員が質実謙讓を旨としてこれからも奉仕活動、親睦活動をして参ります。各クラブの皆様方の今後ご支援、ご鞭撻をよろしく願いいたします。



Rotary  
名古屋守山

会長 馬淵 雅宣

皆さんこんにちは。本日の6ロータリー合同例会の開催にあたり、ご準備頂いた名古屋北RC矢形修己会長様はじめ名古屋北ロータリークラブの皆様、ご尽力ありがとうございます。

また、ご同席させていただく6ロータリークラブの皆様、よろしく願いいたします。本年度、名古屋守山ロータリークラブは、岡部ガバナーが提唱される地区テーマ「行動するロータリアン！世界で何

かよいことをしよう、TOGETHER！」に呼応し「一緒に鼓舞しよう、INSPIRE TOGETHER」をテーマに、コロナ禍にあって、ロータリアンらしく会員同士、鼓舞しながら活動を展開してまいりました。

コロナ対策として本年3月初旬まで、ほとんど集合しての実例会を開催せず、私の会長挨拶とイニシエーションスピーチをwebにて配信し、その感想を寄せていただくことで出席とするという形で開催してまいりました。

また3月中旬からは、当クラブ会員であるマリオットホテル総支配人松任君の協力により、例会は開催するものの、入場の際はアルコール消毒、食事の際はアクリルパネルで個別に仕切り黙食、発言者はパネル越しに発言、という形で運営し、会社のコンプライアンスや家族の不安で参加できない会員は、zoomによるライブ配信で参加するハイブリッド形式で開催してまいりました。会員全員が顔を直接合わせることができないことは大変寂しい限りでしたが、どんな危機状況にあってもしなやかに対応して、決してロータリー活動を止めない、新しい様式を創造することができました。とりわけて、11月に予定していた、台北北薪ロータリークラブ訪問と友好クラブの締結式は、互いに入出国が不可能な状態の中でそれぞれの会場にwebカメラを設置し、過去に類を見ないインターネットを介したオンライン締結式を行うことができました。また地区補助金を活用させていただき、守山区内にある子ども食堂「心」への支援活動も行い、できる限り行動するロータリアンを実行してまいりました。後は、我がクラブが大きな目標としているチーム70の会員増強です。

こんな中でも本年度は5名の方に、新たに入会いただきました。何としても本年度内に達成したいと決意を表明させていただいて挨拶とさせていただきます。本日は、よろしく願いいたします。



Rotary  
名古屋錦

会長 植村 元雄

皆様こんにちは。名古屋錦ロータリークラブ会長の植村元雄です。親戚関係にあるクラブの皆様にお会いできるのを非常に楽しみにしておりました。また、先日開催されました地区大会では岡部ガバナーには大変お世話になり、心より御礼申し上げます。

私どもは、今年の11月6日(土)と7日(日)に開催される次年度の地区大会のホストクラブを務めさせていただきます。その勉強を兼ねての出席でしたが、運営の大変さを肌で感じることができました。

メンバー一同、気を引き締めて地区大会の準備に専念しますので、皆様におかれましても何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。



今年度も様々な社会奉仕活動を予定しておりましたが、コロナ禍のため、そのほとんどが中止となりました。

特に残念なのは、15年に亘って実施している名古屋市の小学校と岡崎市の過疎地にある小学校の小学生児童交流活動の中止です。

岡崎の小学校で一緒に田植えや稲刈りをし、また、岡崎の小学生が名古屋の小学校で一緒に授業を受け、講演を聴く交流事業です。今年度は名古屋大学の福和伸夫教授にお越し頂き、様々な教材を使って地震のメカニズムを体験学習してもらう予定でしたが、児童が集まること自体が不可能なため、結局岡崎市の小学校で録画した防災講演を名古屋市の小学校で上映するだけとなってしまいました。

例会につきましては、1月よりZOOMを利用したオンライン例会を3回実施しました。様々な課題も見つかりましたので改善していきたいと思っております。また、4月には創立25周年記念例会を規模を縮小して開催する予定です。

最後になりましたが、厳しい環境の中、本日の合同例会を設営頂きました、名古屋北ロータリークラブの矢形会長をはじめ皆様には心より感謝申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。



名古屋葵ロータリークラブ会長の藤田義明でございます。

名古屋北ロータリークラブの皆様には、6RC 合同例会の設営をして頂き感謝しております。今期の名古屋葵ロータリークラブのクラブテーマは「ワンチームを目指すために語り合おう」です。コロナ禍で緊急事態宣言が出たことで、今日までに33回の例会予定がありましたが、休会が8回ありホーム例会は⑬回の開催でした。

理事会・委員会も中止のときがあり、語り合う機会を作ることが出来ず、残念に思っています。社会奉仕活動は、区民祭りと天王祭りが中止になり、継続的な奉仕活動ができなかったです。

ロータリー財団地区補助金によるポッチャ体験会は、コロナ禍で体験会は実施できませんでしたが、ポッチャ用具を東区に寄贈しました。25RC支援事業は kodomiru (子どもみる風景) の文庫に書籍の寄贈と講演会をする予定ですが、コロナ禍で講演会の実施ができない状況です。クラブ会員は1名減で現在18名、それに加え、今2名の入会希望者がいます。6月から例会場の聖ヨゼフ館が閉館になることにより、千種のメルパルク名古屋に名古屋葵ロータリークラブの例会場が変更になります。宜しくお願ひします。



名古屋アイリスロータリークラブ今年度会長の青木恭子でございます。本日こうして6ロータリークラブ合同例会に参加させて頂きまして、会員一同誠にありがたく存じます。この不安定な情勢の最中皆様と一緒にできますことは幸いのことと存じます。

私共の今年度の会長方針は『柔軟性を尊重し活気と充実のアイリスに』、でございます。現在の社会情勢はコロナ感染拡大など、ここまでどうにもならない所まで追い詰められつつあることは当初の想像に余りあるところとございました。でも、私共で出来得ることは環境にめげることなく「地区」の勤めを果たし、会員の健康と自社における職業奉仕を優先的に守って参りました。偶然にも今期の会長方針に準ずるものでございました。名古屋北ロータリークラブの皆様につながって行くべく、そして兄弟クラブの皆様からは外れますことの無いようにこれからも頑張ってお参りたいと存じます。

私共名古屋アイリスロータリークラブは、この不安定なコロナ情勢の中、例会を中止することが多々ありましたが、そんな中でも会員同士の繋がりを失うことなく、ますます強められ互いに尊敬と親愛をもって結束を強めていくなど、成長している実感を会員一人一人が味わいつつ「仲間」と一緒にいる喜びと安堵を感じているのではないかと考えております。今年度、名古屋北ロータリークラブには第2760地区の岡部ガバナーがいらっしゃいます。私共の近くにガバナーがおられます事はこの上なく幸せで心強いこととでございます。

6ロータリークラブの今後の発展を僭越ながら祈念致しまして御挨拶とさせていただきます。



皆様、こんにちは。名古屋守山ロータリークラブの次年度会長を務めさせていただきます、中田典子でございます。まずもって、本日は名

古屋北ロータリークラブ矢形会長、大島幹事はじめ名古屋北ロータリークラブの皆様には、本合同例会の開催にご尽力を賜りました事を、心より感謝致します。本当にありがとうございます。このコロナ禍におきまして、我々ロータリークラブとしての活動もままならない状況ですが、本年は名古屋北ロータリークラブ発祥の5つのクラブが、こうして名古屋北ロータリークラブのもとに集まったことを大変嬉しく思います。さて、次年度は私ども名古屋守山ロータリークラブが、6ロータリークラブ合同例会のホストを務めさせていただきます。

ワクチンの普及状況はなかなか進みませんが、来年の今頃にはこのコロナ騒動が収束し、今日ここにお集まり頂いた皆様と共に盛大に合同例会を開催して親睦を深めたいと思っております。

つきましては、2022年3月23日水曜日18時より、名古屋マリオットアソシアホテルにて、盛大に合同例会を催したいと思っております。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

最後になりましたが、くれぐれも皆様が感染予防を実施され、お元気に過ごされることを祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



皆さん、こんにちは。2020～2021年度ガバナー、名古屋北ロータリークラブの岡部です。本日は名古屋北ロータリークラブさんのホストで、6RC合同例会を開催できたことは大変な喜びでございます。来週からまん防ということで、会長、幹事及び会員の皆様にも多大な影響を及ぼしていることと思っております。

昨年3月頃までは「しばらく辛抱すれば」ぐらいの国による説明でしたが、本当に落ち着かない一年となってしまい、今年度もあと2ヶ月半となってしまいました。

しかし、できないことを嘆かない、できることをしっかりやるという気持ちで、あとひと頑張り、奉仕のため、地区発展のために頑張りしたいと思いますので、どうかご支援ご協力のほどよろしく願いいたします。

3月14日の愛知県国際展示場での地区大会には多くの会員、ファミリーにご登録いただき、誠にありがとうございました。

ニューノーマル時代のハイブリッド型地区大会ということで、ホストクラブの知立ロータリークラブさんと一年前から一生懸命考えて企画を練り入念に準備して実施しましたが、マローニー RI 直前会長とのオンラインセッションなど、歴代3人、ホルガー・クナークさん、マーク・ダニエル・マローニーさん、ゲイリー・ホアンさん、各市の RI 会長にビデオ出演をいただき、示唆に富んだお話を聞かせていた

だけのおまけまでついた地区大会となりました。

オンサイト・オンライン併せて3,055名という過去にない規模の地区大会となりましたことを申し上げます。

また、元宮崎県知事で元衆議院議員の東国原英夫さん、ピンチをチャンスに変える講演『逆境を笑え』も大変良かったのではないのでしょうか？地区大会のダイジェスト版が地区の HP でも見られるようになっていますので、まだの方は是非ご覧ください。

最も大事なことは、創意工夫をすることによりイベントの開催が可能になるということが分かったことです。ロータリーはやはり「親睦」が重要です。できればインパーソン、できなければ web 例会、YouTube や Zoom などを利用してオンライン例会を開催して会員さん同士の距離を少しでも縮めてください。

ホルガー・クナーク RI 会長の『ロータリーは機会の扉を開く』、それを受けた私の地区方針『行動するロータリアン！世界で何かいいことをしよう、TOGETHER！-ロータリークラブの奉仕が、世界の平和につながってゆきます-』この新型コロナの危機に今こそロータリアン、情熱を持って奉仕事業に取り組んでいきましょう。

それがロータリーの活性化と会員増強にも繋がっていきます。

地区事業では、従来の青少年交換事業が残念ながら再度の中止となりました。しかし、私の懸案であった国際奉仕事業はタイの3360地区チェンマイエリアのガバナー、財団委員長たちと私も含め地区国際奉仕委員会・鈴木委員長、財団・福田さんのメンバーなどで Zoom 会合をし、台湾の新地区も含め4地区の合同でグローバル補助金を使い、タイの僻地の病院に ICU の設備を年度内に寄贈することが決定いたしました。やればできるものです。

そして、ロータリーに大変ご協力いただいている中部経済新聞さんには、多くの DDF を活用したクラブさんの奉仕事業が度重なり掲載されております。ぜひ読んでください。

コロナ禍以前より、はるかに多くの事業がこの地区では推進されております。誠に感謝に堪えません。

本日の 6RC 例会はお昼の時間に行われていますが、いつかは夜にビールで乾杯できる日が来ることを祈念して、私の挨拶といたします。ご清聴ありがとうございました。

## ◆ニコボックス◆

梅村 美知容君 22年目の奇跡 ゴルフで初優勝感謝

### 【6RCのみなさんとお会いして】

遠藤 友彦君 渡邊 泰彬君 尾関 正一君 加藤あつこさん  
梶川 久雄君 塚本 隆君 平子 明資君 宇佐美太郎君  
岩田 満治君 伊藤 晋一君 玉置 正樹君 尾關實津成君  
梅村 篤君 香田 研二君 加藤 昌之君 足立陽一郎君  
杉浦 定文君 柴山 利彌君 吉村知紗さん 祖父江佳乃さん  
林 功君